

京都大学人文科学研究所国際研究ミーティング実施報告書

1. 国際研究ミーティングの名称

1930年代日本における地域ユートピアとグローバルの海洋帝国

2. 主宰責任者氏名

John Hayashi (Harvard University)

3. 開催日時等およびプログラム(講演者名または報告者名を明記してください)

①日時:2019年10月29日 13:30~19:00

場所:京都大学人文科学研究所本館4階大会議室

演題等: Dr. Robert Kramm (Hong Kong): "Radical Utopian Communities: Global Histories from the margins, 1920-1940." (Keynote); Dr. John Hayashi (Harvard): "Hydraulic Taiwan: Engineering, Agriculture, and Japanese Empire".

講演者または報告者: Robert Kramm (University of Hong Kong), John Hayashi (Harvard University)

4. 概要(400字程度)

2019年10月29日の国際研究ミーティングの目的は、トランスナショナル・ヒストリーの方法論に関する知識を深めることを目的としていました。この効果のために、地域の社会活動と帝国のグローバルな相互接続の二つの視点から、国境を越えた歴史にアプローチする二人の研究者を招聘しました。基調講演では、ロバート・クラム先生(香港大学)は日本を中心にユートピアコミュニティの地域活動について講演し、ジョン・ハヤシ先生(ハーバード大学)は、日本海洋帝国の概念について語りました。その後、グローバル空間とローカルヒストリーをつなぐ方法論について議論しました。

5. 参加者(別紙「参加状況」も記載してください。)

①学外

John Hayashi (Harvard University)、Robert Kramm (University of Hong Kong)

所内

藤原辰史、KNAUDT Till

6. 助成金の使途等

申請書のとおり

7. その他(成果や今後の展開等、自由に記載してください)

参加状況

区分	機関数	参加人数					延べ人数				
		総計	外国人	40歳未満	35歳以下	大学院生	総計	外国人	40歳未満	35歳以下	大学院生
学内(法人内)		3(1)	2(1)	()	()	1	()	()	()	()	()
国立大学		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
公立大学		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
私立大学		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
大学共同利用機関法人		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
独立行政法人等公的研究機関		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
民間機関		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
外国機関		2	2	1	1	()	()	()	()	()	()
その他		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計		5(1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※()内には、女性数を記載

※受入機関、受入人数、延べ人数を区分に応じて記入してください。

※外国人、若手研究者(40歳未満)、若手研究者(35歳以下)、大学院生の人数はそれぞれ受入人数、延べ人数に対しての内数を記入してください。

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入してください。

※受入人数及び延べ人数の算出方法は、以下の例に基づき算出してください

国際研究ミーティングに参加者2人が3回参加した:受入人数2人、延べ人数6人